

2025
年度版

まず知るコトから始めてみませんか？

地層処分の 知りたい!を 応援します。

原子力発電に伴い発生する
「高レベル放射性廃棄物」。
これを人や環境から安全に隔離するために
考えられているのが「地層処分」。
地下深くの安定した岩盤に長い時間かけて
閉じ込める方法です。

既に高レベル放射性廃棄物は存在していますが、
まだ処分場所は決まっていません。

未来の誰かにこの課題を任せるのではなく、
いま私たちがこの問題を知り、
一緒に考えていきませんか？

そこで問題です。

「地層処分」とは、地下何メートル以深に
高レベル放射性廃棄物を埋めること
でしょうか？

← 正解はウラ面へ

ヒント1
下水道
10m

ヒント2
地下鉄
50m

???m

募集团体数

100団体

支援総額

1団体当たり、原則

税込100万円まで

募集期限

2025年12月26日(金)

(※上限に達し次第受付を終了します)

※ご不明な点がございましたら、ご相談ください

あなたの気になるが、未来のヒントに!

地層処分について学びたいとお考えの地域団体・教育団体などに対して、見て・聞いて・伝える活動を支援するプログラムです。関連施設の見学や専門家を招いての勉強会、情報発信などを支援します。



支援メニュー 以下のメニューからお選びいただけます。



勉強会の様子

勉強会、講演会

地層処分の基礎から、最新の知見まで、知りたい!にお答えします。

講演内容の例

- 地層処分ってなに?
- 高レベル放射性廃棄物とは?
- 海外ではどう処分しているの?

オンラインでの開催も可能です!

サポート内容

講師の選定、謝金・交通費・宿泊費、会場使用料・配付資料印刷費の支払い、オンライン開催のサポート など



見学会の風景

施設見学会

地層処分事業に関連する研究施設などの見学会の実施を支援します。

対象施設

- 深地層研究施設 (北海道幌延町)
- 地層科学研究施設 (岐阜県土岐市)
- 原子燃料サイクル施設 (青森県六ヶ所村) など

サポート内容

対象施設との調整、見学スケジュールの作成、鉄道・航空チケット手配、貸切バスの手配、交通費の支払い など



情報発信ツールの作成

活動で見て・聞いて・学んだことを伝えるための発信ツールの作成を支援します。

情報発信ツールの例

- チラシ・パンフレット
- SNS
- 動画(YouTube配信) など

サポート内容

監修者の選定、謝金・印刷費・発送費の支払い、イラストや図表の提供、デザイン制作、動画制作 など

教育現場での研修や授業のプログラムとしてもご利用いただいております!

※施設側の都合により、見学会を実施できない場合もあります。

支援の条件

- 地層処分事業への理解を深めようとする活動であること
- 営利を目的とした活動ではないこと
- 適正な活動を行った上で実施報告書を期限内に提出できること
- 1団体当たりの参加人数が5名以上であること
- 原則として参加者は日本国籍を有すること
- 日本国内で実施する活動であること
- 運営・経理面において透明性が高い団体であること
- 活動成果について何らかの発信をすること

問題の答え

地下300m以深

地下街や地下鉄よりもずっと深いところに埋めるため、人間が容易に近づけなく、自然災害や事故などの影響もほとんど受けません。

お問合せ・資料のご請求・活動申込書の送付先



0120-989-731

「学習応援事務局」
(平日10:00~17:00)

メール ohen@jaero.or.jp ホームページ <https://www.jaero.or.jp/ohen/>

送付先 〒108-0023 東京都港区芝浦2-3-31 第2高取ビル5階 一般財団法人 日本原子力文化財団

※地層処分の実施主体である原子力発電環境整備機構(NUMO)の委託を受け、運営しています。

お申し込み、
詳細はこちら



地層処分 選択型学習支援